

第 44 回通常会員総会開催をご案内致します。

第 44 回通常会員総会式次第

定款第 16 条に則り、下記次第にて第 43 回通常会員総会を開催致します。

万障お繰り合わせのうえご出席くださるようお願い申し上げます。

ご都合にて欠席される正会員の方は、総会成立のため必ず委任状をご送付下さい。

(委任は会長または出席理事の氏名をご記入願います。)

2020 年 5 月

一般社団法人 日本映画テレビプロデューサー協会

会長 奥田 誠治

日 時 2020 年 6 月 18 日 (木) 17 時 30 分開会

会 場 東映本社 8 階会議室 (東京都中央区銀座 3-2-17)

・ JR有楽町駅、地下鉄銀座駅下車 (C-6 出口が最寄)

マロニエゲート銀座 2&3 となり

議 事

開会の辞

物故者への黙禱

出席者数 (委任状) 総会成立

議長選出/挨拶 (会長)

第 1 号議案 (議決事項)

(イ) 令和 1 年度 一般会務報告及び事業活動報告について

(ロ) 令和 1 年度 収支計算書、貸借対照表について

(ハ) 令和 1 年度 監査報告—口頭説明—

第 2 号議案 (議決事項) —資料当日席上—

(イ) 功労会員の推薦について

(ロ) その他

第 3 号議案 (平成 30 年度理事会決議報告)

(イ) 令和 2 年度 事業計画及び収支予算について

※協会運営、各委員会のあり方についてのご意見を願います。

閉会の辞

(※総会当日、本議案書をご持参下さいますようお願いいたします。)

総会終了後、懇親会を予定しています。

II. 事業活動報告

1. 組織強化活動

組織強化委員会が会員の新規開拓と組織強化について検討、並びに関係各社への積極的な働きかけを行った。

結果は以下の通り令和1年4月1日～令和2年3月31日の入会者数：25名（正会員うち准会員2名）2名（賛助） 退会者数：24名（正会員及び功労会員）1名（賛助）

令和2年3月31日現在会員数（カッコ内は前年度数）

正会員	功労会員	賛助会員	合計
280 (288)	127 (120)	49 (48)	456 (456)

2. 広報活動

- (1) 会報委員会は<ANPA・NOW>を9回発行した。特集記事として「私の新人時代」「只今撮影中！」などをとり上げた。また協会主催の催し物であるエランドール賞、総会、懇親会、ゴルフ会、アクターズセミナー、プロデューサーズカフェ、国際ドラマフェスティバルなどの開催告知と結果報告をそれぞれとりあげ、会員はじめ関係各位に約700部を毎号配布した。
- (2) ホームページ上に会報を掲載し、さらに情報公開をすることにより全国に存在感をアピールした。

3. 著作権関連

全国フィルム・コミッション連絡協議会において映像制作振興への支援を行った。

4. 国際交流関連

第32回東京国際映画祭（2019年10月28日（月）～11月5日）並びに国際交流セミナーに参加した。

5. 親睦交流活動

親睦委員会は会員並びに映画、テレビ関係者との交流と親睦を図るため、通常総会後の懇親会、新春パーティーを開催した。また春、秋二回の親睦ゴルフ会を行った。

6. 総務関連

2020年度の協会手帳を作成し協会員に配布した。

7. プロデューサーズ・カフェの実施（研究調査事業）

セミナー委員会は第13回プロデューサーズ・カフェを開催した。

2019年7月25日（木）19：00～20：30 映像産業振興機構（VIPO 東劇ビル2Fホール）

講師：勝田夏子氏（NHK） 田淵俊彦氏（テレビ東京） 進行：加藤拓氏（NHK）

テーマ：朝ドラ「半分、青い。」とドラマBiz「ハラスメントゲーム」どちらも新境地に挑んだ野心作！制作秘話からドラマ界の展望まで、局を超えて熱いトーク！

VIPO参加募集受付及びプロデューサー協会員など52名の参加があった。

2020年7月開催に向けて日程、講師の選考など映像産業振興機構（VIPO）と協力し検討をした。

8. アクターズセミナーの実施（育成事業）

アクターズ委員会が中心となりアクターズ賞選定オーディション2019を開催した。
映像産業振興機構（VIPO）の協力により、ndjc2019（若手映画作家育成プロジェクト）
プロデューサー、監督も参加した。

2019年10月10日（木）10：30～17：30 映像産業振興機構（VIPO 東劇ビル2Fホール）

第一部 ワークショップ 講師：今泉力哉監督

第二部 アクターズセミナー賞選定オーディション

第三部 出会いの広場

第四部 結果発表・総評 優秀者（6名）片桐美穂 佐伯大地 ついひじ杏奈 内藤聖羽
仁科あい 吉川一勝

優秀者には表彰状とヒラタ基金より副賞のトロフィーがエランドール賞授賞式にて
授与された。審査員は13名、受講者は52名であった。

9. 国際ドラマフェスティバル in Tokyo2019 支援事業）

当協会は東京ドラマアワード2019の選考を行い、以下の運営にあたって強力な
サポートを行った。

2019年10月28日（月）17：00～18：30 東京プリンスホテル

*東京ドラマアワード2019各賞発表、授賞式 ☆海外作品特別賞表彰

☆個人賞表彰 ☆ローカル・ドラマ賞表彰 ☆主題歌賞

☆作品賞（単発ドラマ部門）表彰グランプリ：「Aではない君と」テレビ東京

作品賞（連続ドラマ部門）表彰グランプリ：「3年A組-今から皆さんは、人質です-」

日本テレビ放送網

招待者、報道関係者、マスコミ、協会員など参加者は800名であった。

10. 支援活動

日本アカデミー賞、毎日映画コンクールに選考委員を派遣し積極的な支援活動を行った。
内閣府、環境省の主催する映像関連事案に委員を派遣し、支援活動を行った。

11. エランドール賞授賞式・新春パーティー（顕彰事業）

エランドール賞委員会が中心となり「2019年第43回エランドール賞授賞式・
新春パーティー」を開催した。

2020年2月6日 18：00～20：00 京王プラザホテル（新宿）南館5階エミネンスホール

受賞者、来賓、一般、会員、の入場者数は491名、報道関係者は60社が出席した。

受賞者にはそれぞれ表彰状、トロフィーが贈呈された。プロデューサー賞

及びプロデューサー奨励賞には田中友幸基金として賞金が、新人賞には東京ニュース
通信社よりTVガイド賞として副賞（銀の写真立て）が贈られた。

進行演出：中井芳彦（TBSテレビ） 助川洋昭（ビデオスタッフ）

司 会：古谷有美（TBSアナウンサー）

開会挨拶：日本映画テレビプロデューサー協会 奥田誠治 会長

来賓挨拶：文化庁参事官芸術文化担当 坪田知広 様

乾杯：日本映画放送株式会社 杉田成道 代表取締役社長

<受賞者一覧>

【プロデューサー賞・プロデューサー奨励賞☆田中友幸基金賞】表彰

映画 プロデューサー賞「翔んで埼玉」若松央樹（フジテレビジョン）古郡真也（FILM）

プレゼンター：ブラザートム

映画 プロデューサー奨励賞 「蜜蜂と遠雷」石黒裕亮（東宝）

プレゼンター：松岡茉優

テレビ プロデューサー賞 「いだてん～東京オリムピック噺～」

清水拓哉・家富未央（日本放送協会）大越大士（テイクファイブ）

プレゼンター：阿部サダヲ

テレビ プロデューサー奨励賞「凧のお暇」中井芳彦（TBS テレビ）

プレゼンター：山内章弘副会長

【特別賞】

映画「新聞記者」製作チーム

プレゼンター：シム・ウンギョン

【アクトーズセミナー賞☆ヒラタ基金賞

片桐美穂 佐伯大地 ついひじ杏奈 内藤聖羽 仁科あい 吉川一勝

【新人賞☆TVガイド賞】（男性女性交互五十音順）

神木隆之介 プレゼンター：宮藤官九郎

安藤サクラ プレゼンター：福田靖（脚本）

横浜流星 プレゼンター：深田恭子

清原果耶 プレゼンター：岡田将生

吉沢亮 プレゼンター：大森寿美男（脚本）

橋本環奈 プレゼンター：是枝裕和（監督）

令和1年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和2年3月

一般社団法人 日本映画テレビプロデューサー協会